

## — 学 会 録 事 —

## 1. 昭和64・65年度会長及び評議員選挙

去る7月16日に投票用紙と選挙人各簿を発送し、次期会長と評議員の選挙を実施した。8月27日に投票を締め切り、8月31日に瀬戸良三（神戸女学院大学）及び高坤山（京大・農・熱帯農学）の両氏立会いのもとに開票が行なわれ、次の方々が選出された。

会長 小林 弘

評議員 増田道夫・館脇正和（北海道地区）

小河久朗（東北地区）

千原光雄・原 慶明・渡辺 信（関東地区）

有賀祐勝・三浦昭雄（東京地区）

横浜康雄・岩崎英雄（中部地区）

梅崎 勇・石川依久子（近畿地区）

秋山 優・大森長朗（中国・四国地区）

野沢治治・奥田武男（九州地区）

## 2. 日本藻類学会第4回秋季シンポジウム

10月12日、日本藻類学会第53回大会の関連集会として日本藻類学会秋季シンポジウムが大森長朗氏（山陽学園短期大学）を世話人として山陽学園短期大学において開催された。昨年の筑波に続いて4回目の開催である。演題は、「海藻の利用と組織培養」というテーマで、「海藻の特殊成分とその利用」を西澤一俊氏（日本大学）、「海藻の組織培養研究の現状 一第3回国際藻類学会議に参加して一」を嵯峨直恒氏（北海道区水研）が講演した。（333頁掲載の講演要旨を参照）座長

は秋山 優氏（島根大学）であった。全国から63名の参加者があり、2時間にわたって講演と論議が行われた。シンポジウム終了後、引き続いて同大学食堂において大森長朗氏の司会で懇親会が開催された。会は世話人の大森長朗氏の開会の辞に始まり、梅崎 勇会長の挨拶と次期会長小林 弘氏の乾杯の音頭で幕を開け、料理を楽しみながら2時間近くにわたってなごやかに行われた。

懇親会の出席者は次のとおり。

秋山 優、鯉坂哲朗、有賀祐勝、石川依久子、出井雅彦、井上 勲、殿佐耕三、梅崎 勇、榎本幸人、恵良田真由美、大塚晴江、大野正夫、大森長朗、奥田一雄、奥田武男、奥田弘枝、加崎英男、加藤哲也、香村真徳、川島之雄、熊野 茂、高 坤 山、小林艶子、小林 弘、嵯峨直恒、坂西芳彦、須田彰一郎、瀬戸良三、高橋永治、田中ミチコ、坪 由宏、傳田哲郎、徳田 廣、富田和之、長島秀行、西澤一俊、根木由美子、野崎久義、原 慶明、福島 博、福永公平、藤村太郎、舟橋説往、堀 輝三、松岡正義、真部永地、真山茂樹、三浦昭雄、水野 真、本村泰三、森 宏枝、保田京子、山岸高旺、山中良一、吉川孝文、吉田忠生、渡辺恭子、渡辺 信（50音順）

大森長朗氏には会場の手配から当日の運営にわたる全てに行き届いた配慮を頂いた。記してお礼申し上げます。

— 会 員 移 動 —

新 入 会

## 住 所 変 更

## 訃 報

日本藻類学会元会長黒木宗尚先生には、かねて病気のため療養中でしたが、去る10月18日に逝去されました。御葬儀は10月20日に行われました。本学会としては黒木先生の御功績を偲び、霊前に生花を供え、弔電を捧げて御冥福を祈りました。

本会元会長 黒木宗尚氏は、去る昭和63年10月18日 逝去されました。 謹んで哀悼の意を表します。 日本藻類学会
---

## 寄 付 金

去る10月18日ご逝去の本学会々会員及び元会長 黒木宗尚先生の御遺族から「日本藻類学会山田基金」として、「金40万円也」のご寄付を頂戴いたしました。この寄付金は、同基金の運営と発展に活用させていただきたいと思っております。